

鶴見区在宅医療連携拠点

「さわやか相談室」 事業報告 (令和2年9月から)

新型コロナウイルス感染症により
鶴見区在宅医療連携拠点「さわやか相談室」の
事業は、社会情勢を確認しながら、内容・方法
を変更して運営しています

多職種勉強会

・10月23日「新型コロナウイルス感染症への
対応」
当日参加者事務局関係者のみとし、後日動
画配信 参加者+視聴者 114名
講師: 済生会横浜市東部病院
TQMセンター 感染管理対策室
副室長 大石 貴幸氏

・2月12日「新型コロナウイルス感染症研修
第2弾！」
～これだけは押さえよう！新型コロナウイルス
に感染しない・させない支援のポイント」
2月28日まで動画配信 視聴者 110名
講師: 済生会横浜市東部病院
TQMセンター 感染管理対策室
副室長 大石 貴幸氏

・緩和ケアスキルアップ研修
講師: 平和病院 緩和ケアセンター長
高橋 修先生
1回目 11月19日 場所を分けて集会研修
参加者: 37名
2回目 令和3年1月21日はオンライン研修
参加者: 30名

・摂食嚥下編研修 オンライン研修
参加者: 11名
講師: 鶴見大学歯学部 高齢者歯科学講座
菅 武雄 先生

・摂食嚥下に関する事例検討
オンライン検討会開催 7事例を検討
コーディネーター: 鶴見大学歯学部
高齢者歯科学講座
菅 武雄 先生

* 緊急事態宣言等の発出により、各研修の形式
がオンライン開催や動画配信に急きよ変更対応と
なりました。*

市民一般向け第16回公開勉強会

「その人生会議、大丈夫ですか？
元気な人にこそ考えて欲しい、
もしものための話し合い」

11月21日 ハイブリッド研修
講師: iACP 共同代表 原澤 慶太郎 医師
参加者: 80名



講師の原澤先生



芝山会長あいさつ



当日の会場

相談件数

(東部病院出張は(水)12:00～15:00に変更や
緊急事態宣言時は休止して対応)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月
さわやか相談室	20	21	17	14	9	17
東部対面相談	13	8	4	休止	休止	休止

つるみ在宅ケアネットワーク 連携ノート

令和2年12月末まで
A5 616冊
A4 2993冊
配布しています

